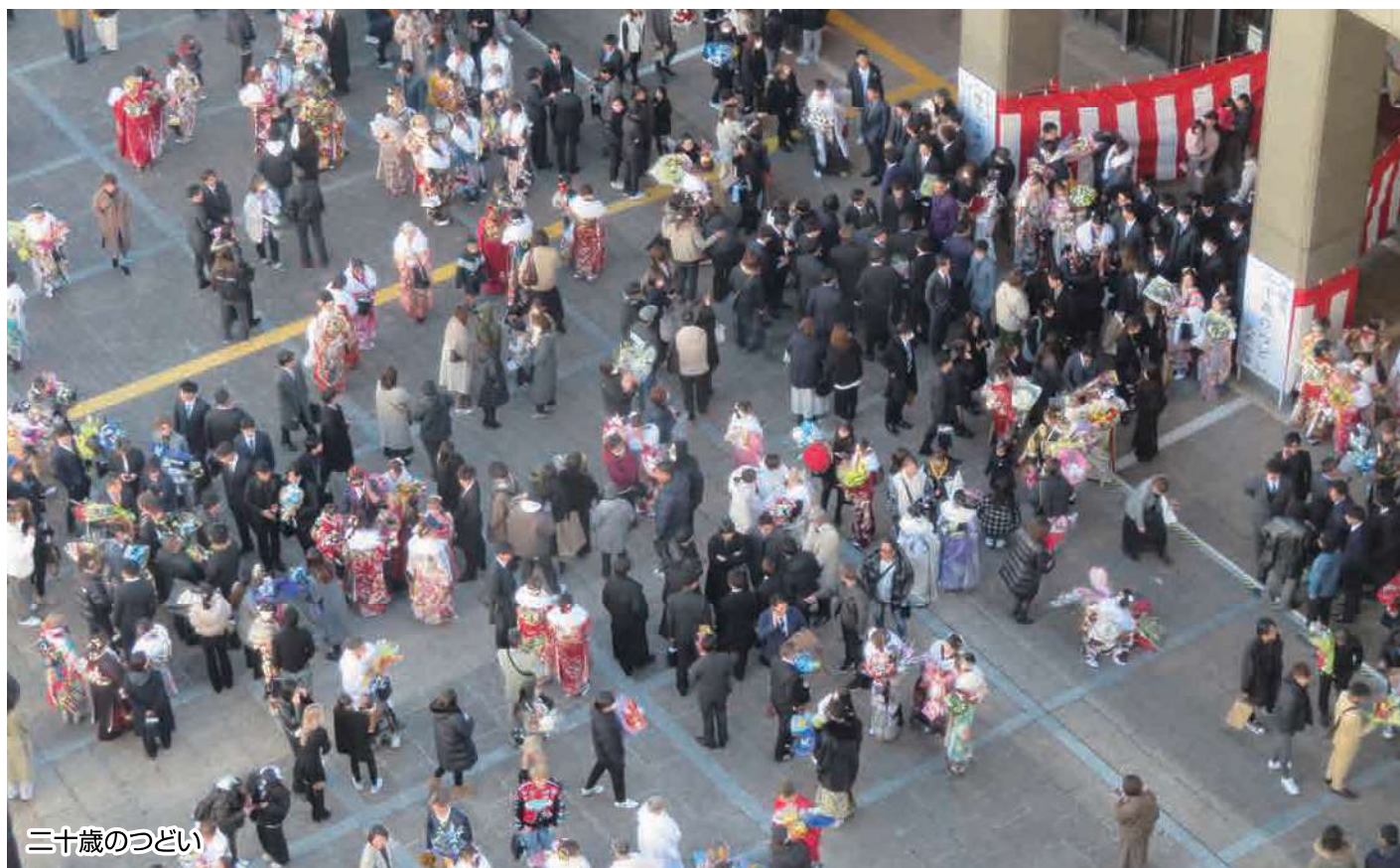


# 八幡市議会だより

No. 240

〒614-8501 京都府八幡市八幡園内75番地  
TEL 075-983-5532 FAX 075-982-9880  
八幡市・八幡市議会ホームページアドレス  
<http://www.city.yawata.kyoto.jp/>

発行：八幡市議会  
編集：広報編集会議



三十歳のつどい

このたびの令和6年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々、ご家族の皆さまにお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧・復興を心からお祈り申し上げます。 八幡市議会議員一同

## CONTENTS

令和5年第4回定例会の概要	2～3ページ
一般質問	4～13ページ
委員会審査報告	13～15ページ
その他	15ページ
議案・議決結果一覧表	16ページ

# 令和5年 第4回定例会

## 令和5年度一般会計補正予算案など 22議案を可決・承認・採択

令和5年第4回定例会は、12月6日から12月25日までの20日間の会期で開きました。

今定例会には、市長から条例案8件、令和5年度一般・水道事業・下水道事業の各会計補正予算案6件、報告4件、その他3件、合計21件の議案が提出されました。また、議員から意見書案3件、市民から請願2件、陳情・要望6件が提出されました。

審議の結果、市長提出議案及び議員提出議案は、すべて原案を可決・承認、市民提出の請願2件は不採択、第3回定例会で継続審査となっていた請願のうち1件は採択、1件は不採択となり、陳情・要望6件（陳情・要望第11号 平和首長会議への加盟を求める陳情、第12号 子どものために保育士配置基準の引き上げと、労働条件改善による保育士の増員を求める意見書の提出を求める陳情書、第13号 現行の健康保険証の存続を国に求める陳情書、第14号「市民に開かれた議会」を求める陳情書、第15号 小中学校の給食費の無償化を求める陳情、第16号 年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情）は審議未了となりました。

また、今定例会では17人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。

## 主な議決内容

### 議案第78号～第80号・第85号～第87号 令和5年度の各補正予算案を可決

令和5年度の一般会計を合計8億5900万円増額し318億7620万円に、水道事業会計の収益的収入を合計43万1千円増額し18億54万5千円、収益的支出を合計94万8千円減額し17億701万9千円、資本的支出を97万3千円増額し6億9361万4千円、下水道事業会計の収益的収入を338万円減額し17億550万8千円、収益的支出を合計410万5千円減額し16億7997万3千円、資本的支出を179万2千円増額し6億4806万7千円とする各補正予算案を可決しました。

主な補正予算案は次のとおりです。

- 戸籍一般総務費（1310万円）  
マイナンバーカードのローマ字表記並びに戸籍及び戸籍の附票の読み仮名対応に伴い、住基システム等を改修するための経費です。
- 公立保育所運営費（450万円）、幼稚園管理運営費（550万円）  
令和6年度からの就学前施設の再編に伴う園の修繕や備品購入等の準備に要する経費です。
- 一般商工振興費（200万円）  
八幡市商工会に対し、会員の出展イベント「やわたフェスタ」の開催等に必要経費を助成するための経費です。
- 低所得世帯物価高騰対策追加支援給付金給付事業費（6億8260万円）  
物価高騰による負担増に直面する住民税非課税世帯に対する支援を行うため、1世帯当たり7万円の給付金を支給するための経費です。

### ● 水道料金助成費（7690万円）

住民生活及び経済活動への支援のため、口径13ミリの水道基本料金相当額の2か月分を減免するための経費です。

### ● 下水道使用料助成費（4650万円）

住民生活及び経済活動への支援のため、下水道基本料金2か月分を減免するための経費です。

### 議案第72号 八幡市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案

議長、副議長及び議員に支給する期末手当の支給率を0・1月分引き上げようとするものであり、原案を可決しました。

### 議案第73号 八幡市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

市長、副市長及び教育長に支給する期末手当の支給率を0・1月分引き上げようとするものであり、原案を可決しました。

### 議案第74号 八幡市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案

職員の給料月額を平均1・6%引き上げ、期末手当及び勤勉手当の支給率を再任用職員以外の職員は各0・05月分、再任用職員は各0・025月分引き上げようとするものであり、原案を可決しました。

### 議案第76号 八幡市公の施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案

就学前施設再編の基本方針を踏まえ、1施設当たりの適正な園児数の確保及び職員体制の充実等を図るため、就学前施設を再編するものであり、原案を可決しました。



### 議案第77号 八幡市地区計画区域建築物制限条例の一部を改正する条例案

新たに決定する綴喜都市計画橋本駅前地区地区計画の地区整備計画区域内における建築物を制限するため、条例に同区域を加えるものであり、原案を可決しました。

### 請願第2号 患者・利用者のいのち・暮らしを支えるケア労働者の賃金改善と人員増のため診療報酬・介護報酬・障害報酬の引き上げを求める意見書提出に関する請願書

請願者 京都医療介護労働組合連合会  
執行委員長 勝野由起恵

請願事項

医療・介護・福祉の現場で働くすべてのケア労働者の賃金改善と人員増のため、必要財源を確保する診療報酬・介護報酬・障害報酬等の引き上げを行うよう、国に対し意見書を提出すること。

審議結果

不採択

### 請願第3号 「学校給食費の無償化を求める意見書の提出」に関する請願

請願者

八幡市子どもと教育・文化を守る会  
代表 中村秀雄

請願事項

国会及び政府に対し、国の責任において学校給食費無償化を推進するために、一層の自治体への支援を行うことを強く求める意見書を提出してください。

審議結果

採択

### 請願第4号 「子育てを応援し、子どもたちにゆきとどいた教育を求める」請願

請願者

八幡市子どもと教育・文化を守る会  
代表 中村秀雄 他2004名

請願事項

1. 小児夜間救急を拡充してください。
2. すみやかに入院費だけでなく通院費も高校卒業まで無償にしてください。
3. 学校給食費の無償化を進めてください。

4. 一人ひとりに行き届いた教育を保障するための教職員の配置を進めてください。

審議結果 不採択

### 請願第5号 パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書提出に関する請願書

請願者 竹崎雄一 他399名

請願事項

国に対して、パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書を提出してください。

審議結果

不採択

## 意見書案

議員から次の意見書案が提出されました。

### 意見書案第2号 学校給食費の無償化を求める意見書案

要 旨

自治体間で教育の根幹に関わる給食制度に格差が生じることのないよう、国の責任において、学校給食費の無償化を実現するための財政措置を講じるよう要望します。

審議結果 原案可決

### 意見書案第3号 すべてのケア労働者の賃上げと人員増を求める意見書案

要 旨

国民の生命と健康、暮らしを支えるすべてのケア労働者の働きやすい環境整備を進め、賃上げと人員増のために必要な措置を講ずることを強く要望する。

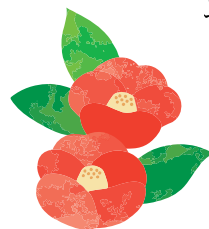
審議結果 原案可決

### 意見書案第4号 保育士の配置基準の引き上げ及び処遇改善を求める意見書案

要 旨

安心・安全で質の高い保育サービスを提供するため、「こども未来戦略方針」に示した配置基準の改善の速やかな実施、保育士の処遇改善のために必要な措置などを要望します。

審議結果 原案可決



## 本会議での討論

### 議案第77号の討論

#### ●中村正公議員が反対討論

もっと住民の意見を聞き、住民に寄り添う丁寧なまちづくりを進める必要があり、現行の高さ制限でも魅力あるまちづくりはできると考え、反対します。

### 請願第4号の討論

#### ●巖 博議員が賛成討論

2000人以上に及ぶ署名された方々の思いに込め、市の子どもの取組を進める必要があることから、賛成します。

### 請願第5号の討論

#### ●岡本美徳議員が賛成討論

国民に重要な情報をきちんと開示、共有、提供することは、民主主義の最も重要な基幹となるべきことであることから、賛成します。

# 一般質問項目一覧

# 一般質問

## 市政を問う

令和5年第4回定例会では、12月8日・11日・13日・14日の4日間にわたって17人の議員が一般質問を行いました。質問項目は、左記のとおりです。なお、質問項目は、5頁～13頁に、質問と答弁の一部要旨を掲載しています。

### 田邊 晴美 議員 (一括方式)

- ・こども医療費無償化について
- ・給食費の無償化について
- ・学校朝食について
- ・誰でも通園制度について

### 太田 克彦 議員 (一括方式)

- ・総合経済対策について
- ・高齢者のいのちを守る取組について
- ・医療的ケア児支援について
- ・高齢化社会の課題について

### 横須賀 生也 議員 (一問一答方式)

- ・ふるさと納税制度を活用した取組について
- ・男山緑地景観保全地区について

### 大野 裕美 議員 (併用方式)

- ・小中学校における給食費の無償化等について
- ・シビックプライドの醸成について
- ・消防団を中核とした地域防災力の充実強化について

### 山本 邦夫 議員 (一問一答方式)

- ・市長の政治姿勢について
- ・上下水道料金について
- ・男山団地のエレベーター設置について

### 中村 法子 議員 (一問一答方式)

- ・平和施策の取組について
- ・子育て支援について
- ・少人数学級について

### 奥村 順一 議員 (一括方式)

- ・産業振興ゾーンについて
- ・公共交通について
- ・新たな財源確保について
- ・秋の文化財一般公開について

### 澤村 純子 議員 (一問一答方式)

- ・学校給食費の無償化について
- ・公共交通の充実について

### 寺田 圭佑 議員 (一括方式)

- ・本市の教育実態について
- ・災害時、通常時におけるドローンに関して

### 中村 正公 議員 (一問一答方式)

- ・市財政問題について
- ・消費税、インボイス制度について
- ・補聴器購入助成について

### 南本 晃 議員 (併用方式)

- ・市民サービスの向上について
- ・指定管理者について
- ・公共施設の整備について

## 会議録の閲覧を!

検索サイトで [八幡市議会 会議録](#) を入力して [検索](#)



会議録検索システム QRコード

インターネットでも閲覧できます

市議会だよりは、紙面の都合で質問の一部を掲載しています。詳しくは、資料閲覧コーナー(市役所2階)や市民図書館に備えてある会議録をご覧ください。また、インターネットでも閲覧できます。第4回定例会の会議録は3月上旬(インターネット)は3月中旬)から閲覧できます。

### 岡本 美德 議員 (併用方式)

- ・八幡市における安心安全な小・中学校給食について
- ・「mRNAのひみつ」まんが書籍について
- ・パンデミック条約締結及び国際保健規則改正について

### 叶 善之 議員 (一括方式)

- ・公園の安全性について
- ・太鼓まつりについて
- ・コミュニティバスについて

### 小川 直人 議員 (併用方式)

- ・無痛分娩への費用助成制度について
- ・市職員と子どもたちを守る記録カメラについて
- ・学校外教育パウチャイ制度(習い事金券)について

### 巖 博 議員 (併用方式)

- ・医療費の負担軽減について
- ・介護保険、高齢者あんしんサポートハウスについて
- ・地域経済の活性化について

### 福田 佐世子 議員 (一問一答方式)

- ・男女共同参画社会の推進について
- ・産業振興ゾーンの促進について
- ・地域の伝統文化を守る取組について
- ・不登校対策について
- ・外国人児童・生徒の支援について

### 山口 克浩 議員 (一括方式)

- ・DXの推進について
- ・化学物質過敏症について



# こども医療費無償化 給食費無償化



公明党議員団  
田邊 晴美議員

昨年の出生数は統計開始以来、初めて80万人を割り込み社会機能を維持できるかどうかの瀬戸際にきています。加えて虐待、育児不安、産後うつ、貧困、不登校なども深刻化し、こどもの自殺者数は昨年1年間で512人と過去最悪となっています。このような我が国の危機的な状況や深刻さを食い止めていくために

は、社会全体の意識をガラッと一変させるような取組が必要不可欠と考えます。

**Q** 入院については、18歳の

年度末まで制度の拡充をしていただけました。もう一歩、前に進めていただきたい。令和6年度から18歳の年度末までの通院費を含めた制度拡充を求めます。

**A** **川田市長** 現在の入院医

療費助成と併せ、通院医療費助成について18歳までの子どもの医療費の無償化に取り組んでいきます。

**Q** 給食費無償化は家庭環境による栄養格差の緩和を果たし、経済的な負担が緩和されます。また、給食費の滞納や集金の手間が大幅に削減されます。子育て世代の負担を軽減し、安心して子育てができる環境を作るため、八幡市も独自で小中学校の給食費無償化を実現していただきたい。

**A** **こども未来部長** 近年の物価高騰などを受け、子育て世帯への経済的な負担が増加していますことから、経済的な負担軽減を図ることで、安心して子育てができるよう段階的に学校給食費の無償化に取り組んでいきます。



## 市民の暮らしと 生命を守る取組について



公明党議員団  
太田 克彦議員

**Q** ①物価高対策について、

公明党は住民税非課税世帯などを対象に迅速な給付を求めています。7万円給付について、既に実施している3万円給付と合わせて10万円の支援になります。市の実施スケジュールをお聞かせください。また、地方創生臨時交付金の追加分はどのように活用されますか。②高齢者肺炎球菌ワ

クチン接種助成について、市は平成24年から接種にかかる独自助成をされています。平成26年から定期接種化され、多くの市民が活用されています。令和5年度末までです。市は当面独自助成を継続すべきと考えますが、いかがですか。③これまでも提案してきましたが、家族を亡くしたとき市役所で必要な手続きを1か

所でできる窓口の設置、いわゆる「おくやみコーナー」について見解を伺います。

**A** **福祉事務所長** ①年内の

予算化に向けた検討を進めています。補正予算を計上し可決されれば速やかに給付ができるよう準備を進めます。

**A** **川田市長** ①臨時交付金の追加分は、約1億2700万円を見込んでおり、活用は

については、幅広く市民に行き届くような事業を検討します。

**A** **健康福祉部長** ②65歳になる年度のみというのは、元気な高齢者が増えていること等を鑑みてもう少し選択肢があってもいいと考え、当面の間は現在の任意接種の助成を継続する方向で検討します。

**A** **市民生活部長** ③令和6年1月から庁舎2階の市民課窓口で申請できるよう、少しでもご遺族の負担軽減を図れるよう「おくやみ窓口」の設置を検討します。





# ふるさと納税、男山緑地 景観保全地区について



自由民主党  
八幡市議会議員団  
横須賀 生也議員

Q ふるさと納税について、市長の考えをお聞かせください。

A 川田市長 公約にも掲げ、また所信表明でも述べさせて頂きました新たな財源確保策の1つとして、市民の皆様、議員の皆様にも様々なご意見を賜りつつ進めていきたいと考えています。

Q 本市のふるさと納税の返

礼品として、京阪電気鉄道(株)と協議する必要がありますが、ケーブルカーの車掌体験などケーブルカーを利用した体験型の返礼品を導入する事について、どの様に考えますか。

A 政策企画部担当理事 京阪電気鉄については、ケーブルカーをあかね・こがねと名称を改めて車両も変更されており、近隣では唯一の計画であ

り、興味深い内容ではないか、ご提案ではないかと思っておりますので、まず京阪電鉄にそういったお話をしてみようかと考えています。

Q 男山緑地景観保全地区において、男山太陽光発電施設建設計画により伐採された箇所の急傾斜地から離れた所に、将来的には交流人口の増加やレクリエーションの為に、

様々な種類の果樹を植樹して、収穫体験等ができる観光農園の様にしたいかがかと思えます。そこまで続く道路を整備する必要がありますが、観光農園とすることについて、本市はどの様に考えますか。これ以外にもグランピング施設などができれば、さらに交流人口の増加につながると思っています。

A 建設産業部参与 まずは緑地を保全する事としており、その後の事については、現時点では考えていません。

## 給食費の無償化の手段・防 災の男女共同参画について



共生クラブ  
大野 裕美議員

Q 川田市長は、学校給食費の無償化に「段階的」に取り組むとご答弁されました。「段階」をふむための各手段について、八幡市における予算見込み額は。

A こども未来部参与 小・中学校の給食費を完全無償化した場合に要する費用は、約1億8400万円です。多子世帯、もしくは第2子以降を

無償化の場合、現時点で世帯構成が把握できていませんので分かりません。小学校のみ無償化の場合約1億1800万円、中学校のみ無償化の場合約6600万円、小学校1学年のみ無償化の場合約200万円、中学校1学年のみ無償化の場合約2200万円です。

Q 全員分の給食費を公平に

減額した場合、3割減額で約5520万円、5割減額で9200万円です。さて、どの手段からであれば、段階的な無償化を進められそうですか。

A 川田市長 無償化の実現については、お示しいただきました各手段も含め検討し、可能なところからでも実現したいと考えています。

Q 八幡市においては女性の

消防団員がおられません、令和4年に消防庁長官より、女性が消防団に入団しやすい環境の整備を検討し、取り組むよう通知が出されています。防災の男女共同参画に向けて、八幡市においても取り組む必要があるのでは。

A 消防長 今後、女性の消防団への入団促進については、八幡市男女共同参画プランを念頭に置き、前向きに議論していかなければならないと考えています。



伐採された当時の男山の山林 (令和元年8月撮影)



平和首長会議ホームページより

**Q** 平和首長会議について、八幡市と佐世保市だけがいます。京都府の市町村の中です。京都市の市町村の中です。最も早く非核平和都市宣言を制定した八幡市の市長として、平和への思いと平和首長会議への加盟のお考えを聞かせてください。

**A** **川田市長** 核兵器の廃絶、戦争のない平和な世界は人類

の悲願であると私も考えています。平和首長会議の取組、またその理念をしっかり理解した上で、今後加入について判断したいと考えています。

**Q** 18歳までの通院医療費の無償化について、先日の一般質問の答弁で、来年度当初予算を組んでシステム改修を行うとありましたが、令和6年4月から実施という認識でよ

ろいでしょうか。お聞かせください。

**A** **健康福祉部長** 可決いただきましたら、令和6年4月以降にシステム改修や受給者証の発行準備、また医師会への説明準備、市民周知が整いつつあります。

**Q** 国の中学校の学級編制の基準引下げの方針が不明確で

ですが、中学校の少人数学級に一步踏み出すべきだと思います。市の考えを教えてください。

**A** **子ども未来部長** 1学級の人数については、様々な観点もあり、少なければ少ないほどよいとは考えていません。国の教職員定数の改善による人的環境の充実は望ましいと考えていますので、国及び府に対して、今後要望したいと考えています。

## 上下水道の負担軽減／男山団地のエレベーター設置を



日本共産党  
八幡市議会議員団  
山本 邦夫議員

**Q** この間の水道料金の値上げと減免制度の廃止の2つが重なって、使用水量の少ない人に集中的に値上げの影響、減免制度廃止の影響が出ています。国の物価高騰対策やコロナ対策などの支援を活用して、八幡市の上下水道基本料金の負担軽減の取り組み、そのために八幡市が投入した年間予算額はどれくらいですか。

**A** **上下水道部長** 上下水道料金の負担軽減のために市が投入した額は、令和5年度が1億5350万円で、4年間の合計額は5億6170万円です。

**Q** 今年度、水道料金値上げが物価高騰の中で暮らしを直撃しています。八幡市では、国の交付金の活用について具

体化されていると思いますが、

**Q** 男山団地のエレベーター

**A** **総務部長** 今回追加の交付金の関係については、現在検討中です。ただ、幅広く市民に届くような形で検討していますので、決まりましたらお示しさせていただきますと考えています。

設置は、市長選挙で市長自身の政策、公約の中に掲げられました。UR都市機構におけるエレベーター設置が進まない状態、市として、エレベーター設置が停滞している要因をどう見ているのか、教えてください。

**A** **建設産業部長** 男山のエレベーターの設置が進まない要因として、URから住棟の形状や地下埋設などの物理的条件で、設置可能な住棟とそうでない住棟もあると伺っています。



男山団地のエレベーター



# 「産業振興ゾーン」について



自由民主党  
八幡市議会議員団  
奥村 順一 議員

**Q** 産業振興ゾーンに工事中・計画、その業種、敷地面積、建設されるものの程度、完成時期の状況を問う。

**A** **建設産業部長** 内里区域は令和6年の秋頃の完成に向け1万6千㎡の敷地に最高高さ17・8m延べ床面積1万3千㎡の工場の増築工事、上奈良区域は令和6年の秋頃の完成に向け約3300㎡の敷地

に最高高さ8・7m延べ床面積900㎡の倉庫の増築工事、戸津地区は令和9年の秋頃の完成に向け約11万㎡の敷地に

北・南棟の物流施設の立地を目指す目的とした都市計画法に基づく開発行為が行われています。建築物の規模は市に提出されている資料から最高高さは2棟とも約30m延べ床面積は北棟約7万6千㎡南棟

約16万8千㎡です。川口高原地区に物流施設を目的とした都市計画決定に向け京都府と協議を進めており、お示した地区以外も複数の相談を頂いています。

**Q** 戸津地区の水戸城川は分岐や合流部分がある。雨水対策について問う。  
**A** **建設産業部長** 開発区域内に重要開発調整池を設置し、

開発区域内に降った雨はその調整池に貯められ小さな放流口から少しづつ河川に放流する計画となっており、今以上の河川への負担はないものと考えます。加えて当該農地が大雨時に池の役割を果たしていた事を考慮し、市として調整池とは別に容量を確保するよう指導を行っています。また、当該開発区域内の水戸城川及び市管理水路は、開発業者により付け替えを行うとともに計画流量を排出できるよう拡幅工事を行う計画です。



内里河原交差点より北西方向を望む

# 給食費の無償化について 公共交通の充実について



日本共産党  
八幡市議会議員団  
澤村 純子 議員

**Q** 学校給食費の無償化についてお聞きします。憲法第26条は、義務教育の無償化を定めています。八幡市での学校給食実施状況では、給食費は、小学校で月額概ね4000円から5000円。年額概ね5万2000円。中学校では月額概ね6400円。年額で概ね5万7000円となります。学校給食費の保護者負担は大

きく、急激な物価高騰、新型コロナウイルス感染症による家計への影響など、家庭の経済負担を軽減する必要性が高まっています。約3割の自治体で、学校給食費完全無償化・一部無償化・補助などが実施されています。負担軽減、無償化に向けての取組は、どのくらいの時期を想定していますか。  
**A** **子ども未来部長** 現時点

では無償化実現の時期は示せませんが、国、京都府と連携して実現に向けて、段階的に取り組んでいきます。  
**Q** 市内公共交通の今後についてお聞きします。決算資料を見てみますと八幡市の人口は6万9286人、65歳以上は2万2013人、75歳以上は1万2125人、高齢化率は31・77%です。運転免許証

を自主返納された方、移動手段が無い方、高齢の方の外出意欲を高めるためにも、公共交通の充実は今後ますます重要になります。公共交通の充実に、もっと力を入れるべきではないですか。  
**A** **建設産業部長** 現在、地域公共交通計画の中で必要な施策を検討し、予算を計上しています。今後も持続可能な公共交通の実現に向けて、引き続き必要な予算を確保してまいります。





107の国と地域が「付加価値税」の減税を実施・予定

出典：国会図書館資料、ジェトロ資料及び報道資料など（2023年10月24日現在）

## スタディサポート事業と 教育バウチャーに関して



日本維新の会  
八幡市議会議員団  
寺田 圭佑議員

**Q** 学力の向上を目指し行われているスタディサポート事業の学力向上という点において、本市は、評価結果として十分なものと判断しているのか、お聞かせください。

**A** **こども未来部参与** 学力については、単に測定可能な全国学力・学習状況調査だけを基準としているものではなく、これからの社会を力強く

生きていくために、主体的に学ぶ態度や学習意欲等の非認知的能力も重要であると考えており、今後も児童・生徒の学力の向上に向けて取り組んでいきます。

**Q** スタディサポート事業の評価、継続を行っているが、評価結果を基にこれまで上がってきた改善点、また改善できているのか、お聞かせく

ださい。  
**A** **こども未来部参与** 対象を就学援助世帯の生徒として希望する全ての生徒を受け入れたことから学力差が大きく、授業クラスの増設や、個別の指導を充実するなどの改善を行っています。個々への対応により、ほぼ100%で第1希望の高校に進学しており、改善できていると考えていま

す。  
**Q** 本市の教育をつかさどる教育長として、現状のスタディサポート事業に代替するバウチャー制度についてどうお思いでしょうか。新しいスタイルを取り入れるのであれば、今であると考えています。

**A** **小橋教育長** 教育バウチャー制度については、子育ての経済的負担の軽減や個性の子どもの個性や能力の伸長の点から、実施されている自治体があることは承知しています。

日本共産党  
八幡市議会議員団  
中村 正公議員

## 市長公約問う／インボイス 補聴器購入助成



日本共産党  
八幡市議会議員団  
中村 正公議員

**Q** 市長は選挙公約に、新名神高速道路のインパクトを活用して企業誘致を推進と掲げていたが、新たな企業誘致の為の用地確保はどうするのか。

**A** **建設産業部長** 本市の市街化区域には、まとまった低未利用地がないので、市街化調整区域の農地を対象に産業振興ゾーンを設定しています。  
**Q** 新たな用地確保について、

農業振興計画や農業施策との整合性を考えなければならぬが、市はどのような方向性を持っているのか。  
**A** **建設産業部参与** 企業誘致は本市行政に必要な取組であり、同様に農業振興も引き続き図る必要があります。農業振興は、農家へのアンケート調査の結果を踏まえながら、土地利用を含めバランス感覚

を持つて取り組みたい。  
**Q** 消費税のインボイス制度が導入されて2か月。様々な職種で戸惑いや危機感を募らせる声が上がっている。市は、インボイス制度導入後の状況をつかんでいるのか。  
**A** **建設産業部参与** 商工会からは大きな混乱は起きていないものと聞いています。  
**Q** 世界107か国・地域が、

付加価値税（消費税）を減税実施・予定している。市は消費税の減税をどう考えるか。  
**A** **市民生活部長** 消費税の在り方は、国において判断されるものと考えています。  
**Q** 補聴器購入助成制度が全国自治体に広がっている。本市は補聴器購入助成の創設についてどのようにお考えか。  
**A** **福祉事務所長** 高齢者への補聴器助成制度は、国制度によるものが望ましいと考え、現時点では本市独自の助成制度創設は考えていません。

塾の学習イメージ



塾の学習イメージ

# 市民サービスの向上 施設整備について



新風会  
南本 晃議員

**Q** 市民サービス向上のためには、職員個々のモチベーションを上げることが不可欠である。市長は、初登庁の場で「風通しの良い市役所になりたい」と語っておられたが、市長が描く「風通しの良い市役所」とはどういう市役所か伺う。

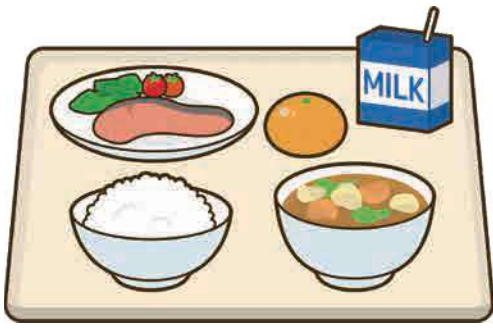
やりがいを持って業務にあたることのできる市役所です。職員が考える市政の発展に繋がる施策等を実現できるように組織風土を醸成していきたいと考えています。そのためには、職員との信頼関係を築くことが必要であると考え、職員の見解を聞く場を設け、管理監督職から若手職員に至るまでコミュニケーションをと

ることから始めたいと考えています。  
**Q** 築後36年が経過している男山レクリエーションセンターの管理棟について、フットサル場、テニスコート、スケートボードパークなど周辺環境は整備されているが、施設の顔である管理棟は建設当時の状態で使用されている。トイレ等のバリアフリー化も

されていない。また、様々な教室が開催されているミーティングルームも狭く、教室に参加できない市民もおられる。今後さらに多くの市民に利用していただけるよう、間取りも含めた内部改修をされてはどうか。市の考えを伺う。  
**A** 建設産業部長 利用者が求める機能も変化してきているため、指定管理者である公益財団法人八幡市公園施設事業団と協議したいと考えています。



男山レクリエーションセンター管理棟



## 学校給食、パンデミック条約 ・国際保健規則改正



無党派  
岡本 美徳議員

学校給食における牛乳・パン食、米飯給食について牛乳は「乳糖不耐症」など複数のデメリットがあり、パンは原料の小麦が体質に合わないことが多いなど複数のデメリットがあります。米飯給食は、食料自給率を上げ、日本の食文化を守ることに、農業を守り将来的な食料確保につながると思います。

**Q** 牛乳を提供する理由があるのですか。  
**A** こども未来部長 成長期の児童・生徒のカルシウム補給源であり、本市の学校給食は、「パン又は米飯、ミルク及びおかずである給食」と定義される完全給食とし、届出をしています。  
**Q** パンのデメリット、米飯給食のメリットを加味し完全

米飯給食を提案しますが、本市のお考えをお聞かせ下さい。  
**A** こども未来部長 地産地消の推進がより図れますことから、検討していきます。  
パンデミック条約・国際保健規則改正は、国会で一度も議論されていません。国民一人一人に直接関わってくる問題です。改定の主旨は、国民の基本的な人権や権利を無視す

る上に成り立っています。  
**Q** 国政に対し、パンデミック条約・国際保健規則改正について、どのように進めていくのですか。また、情報を周知していただけないですか。  
**A** 健康福祉部長 条約交渉は国の外交安全保障政策の一環であり、国において対応されるべきと考え、市として国政に対し何かを行う考えはありません。また、情報周知についても、国において国会議論を含め国民に周知をされていくものだと考えています。



# 公園の安全について／南ヶ丘子ども太鼓祭りについて



日本維新の会  
八幡市議会議員団  
叶 善之議員

**Q** さつきグラウンドの観覧場にある階段の手すりの設置されていない部分は、本年度に設置すると私は聞いていますが、いつ頃に設置予定ですか。本市のお答えをお聞かせください。

**A 建設産業部長** さつき近隣公園観覧席横の階段への手すりの設置については、令和6年2月頃を予定しています。

**Q** 南ヶ丘子ども太鼓祭り宮入り開催当日、あさひ公園の仮設トイレの設置は、今までも市民の要望として話を聞いています。開催日当日の仮設トイレの設置を考えてください。本市のお答えをお聞かせください。

**A ことも未来部長** 仮設トイレの設置については、南ヶ丘子ども太鼓祭りの運営を

担っていただいております南ヶ丘子ども太鼓祭り保存会役員会が、9月に開催されました。その役員会において仮設トイレの設置を議論されておりますので、役員会での対応を見守りたいと考えています。

**Q** 南ヶ丘子ども太鼓祭り保存会は、南ヶ丘子ども太鼓祭りを八幡市の子どもたちにとっても大事な文化教育事業

だと考えています。本市と南ヶ丘子ども太鼓祭り保存会役員が協議に入る機会があるのであれば、南ヶ丘子ども太鼓祭りがより一層よくなるように取り組んでいただけないでしょうか。本市のお答えをお聞かせください。

**A ことも未来部長** 役員会には本市職員も関わっています。今後とも、子ども太鼓祭りが円滑に行われるよう対応したいと考えています。



## 無痛分娩費用の助成制度創設を！→検討する！



共生クラブ  
小川 直人議員

**Q** 無痛分娩は痛みを取り除けるというメリットだけでなく、体力温存という産婦の健康保持増進にも寄与できる。結果的には乳児の健全な育成にもつながる。しかし10万円ほどの追加費用がかかる。八幡市が独自に助成する考えは。

**A 健康福祉部長** 無痛分娩については女性が安心して安全に出産するための多様な選

択肢の1つと考えます。しかし、京都府で無痛分娩関係学会団体連絡協議会のサイトに掲載されているのは7医療機関と少ない状況です。現時点では安全な無痛分娩を提供するために必要な体制の構築が図られている状況には至っていないので、本市独自の無痛分娩への費用助成は難しいと考えます。

**Q** 7医療機関のうち1つは八幡市役所から16・9km、車で46分、もう一つは11・2km、車で28分。高槻市に1つ、距離は13・6km、車で30分、枚方市にも一つ、距離は11・0km、車で30分。八幡市の周りには、厚生労働省が安全な無痛分娩を提供できる体制が整っていると判断している医療機関が4つもある。かなり

恵まれた環境にある八幡市が、日本全国最年少女性市長が、日本中の市で最初に無痛分娩への費用助成制度を創設して、これから子どもを産み育てようとしている女性にぴったりと寄り添った施策に踏み切るのはいかがでしょうか。

**A 川田市長** 本市、また私としましても、多様な選択肢の中で女性が安心して安全に出産できることが何より大切であると考えています。国の動向を捉まえながら、本市としても検討を行いたい。





子ども太鼓祭りの様子

**Q** 令和4年度の女性相談は、前年より175件増加し409件、相談内容に離婚やDV、解雇、性被害等専門的な知識を要するものもある。新年度から女性のための弁護士相談を実施していただきたい。

**A 市民生活部長** 開催場所や回数、経費など試験的な実施を目指して内部検討しているところです。

**Q** 日本では同性カップルの婚姻が法的に認められていない。結婚に相当する関係とする証明書を発行し、社会的配慮を受けやすくするため、パートナーシップ制度導入が必要と考えます。

**A 川田市長** 要望等を頂いておりますことも踏まえ、本市の当事者の方々と共に、どういった制度をつくり上げていくかを検討していきたいと考えています。

**Q** 地域コミュニティと伝統文化を守っていくという視点で、子ども太鼓みこしの保存に支援が必要と考えます。

**A ことも未来部長** 子ども太鼓祭り保存会役員の皆様とも協議をしながら対応したい。子ども太鼓祭りは、市の大切な文化と考えており、継承で

きるようなような支援ができるのか検討します。

**Q** 不登校出現率の高い本市には、不登校特例校や分教室、校内教育支援センターの設置が必要と考えます。

**A ことも未来部長** 教育支援センターがその役割を担っています。不登校の対応をより充実させるため、まずは別室と呼ばれる校内教育支援センターを全ての中学校に設置し、落ち着いた空間で学習・生活できる環境を校内につくれるよう検討しています。

### 男女共同参画・子ども太鼓祭り・不登校対策



共生クラブ 福田 佐世子議員

## 高齢者の医療費負担軽減 買い物支援の充実



日本共産党 八幡市議会議員団 巖 博議員

**Q** 後期高齢者のうち約3000人の医療費負担が1割から2割に上がりました。2割から1割に軽減すると、市の費用は約7800万円です。市独自に医療費窓口負担を軽減する考えはありませんか。

**A 健康福祉部長** 窓口負担の増額については、少子・高齢化が進み、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になり始

める中、現役世代に負担が偏らないよう高齢者世代の負担について見直しを図ることはやむを得ないと考えています。

**Q** 高齢者あんしんサポートハウスは、京都府が整備を進める施設で、利用者の収入に応じた府の助成があり、国民年金水準の人も入居が可能です。府内9か所で運営されていますが、あんしんサポート

ハウスが増えない要因については、府や市はどのような方針をしていますか。

**A 健康福祉部長** 物価高騰や建設資材の影響などで開設の計画が変更になっていたり、業者があると府から伺っています。市も同様のことが要因の1つであると考えています。

**Q** 市内のスーパーでは、5000円以上買い物をする

と、110円を支払えば自宅まで配達されます。5000円未満であれば330円の配達料で配達してもらえます。高齢者がタクシーでスーパーに買い物に来られる光景を見かけます。市民がスーパー等で宅配料を支払った料金を、市が負担する考えはありませんか。

**A 建設産業部参与** 市民の宅配料について市が負担することについては、民間事業者が取り組まれていること、配送する理由も様々であり、市が負担する考えはありません。



高齢者あんしんサポートハウスYMBT



# 学校DXの推進について



無会派  
山口 克浩議員

**Q** 教員の働き方改革と更なるDX推進について、本市のご所見をお聞かせください。  
**A** **こども未来部** 参与 教員を取り巻く環境整備について、緊急的に取り組むべき施策の中の取組の具体策の1つが、学校、保護者間の連絡手段のデジタル化などICTのさらなる活用が掲げられており、本市においては、議会でのご

提案も受け、保護者との連絡ツールの試行的な導入を行っているところと見られます。また、ネットワークの更新に合わせ、中学校において採点システム、クラウド版を導入しています。これは、定期テストなどの回答用紙をスキャナーで読み込み、画像データ化したものをコンピューター上で採点する仕組みで、採点結果は

データとして処理されるため、集計や成績管理など大幅に負担軽減につながるものです。また、データも残るために、指導にも活用しやすくなっています。今後もICTを活用して、必要な働き方改革を進めていきます。また、各学校の判断により、学級閉鎖の決定期時にタブレット端末を持ち帰らせたり、保護者に取りに

来ていただくなどの対応を行い、オンライン会議ソフトのTeamsやZoom等を活用した健康観察や諸連絡、課題の提示などの学級指導を行っています。授業支援ソフト等を活用して家庭学習などを行っている学校もあります。子どもたちの生きる力を育むためや豊かな学びのため、ICT支援員を各中学校区に配置し、授業への取組を支援するとともに、各校のGIGAスクール担当を集め、研修と情報交流を行っています。



## 委員会審査報告

第4回定例会における委員会審査の概要は次のとおりです。

(議案名は16頁の議案・議決結果一覧表を参照)

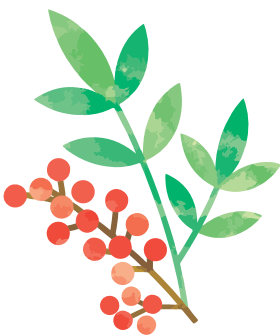
(注) 報告番号と質問番号は連動しています。

### 総務常任委員会 (12月18日開催)

#### 八幡市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案など4議案を可決

議案第71号・第72号・第73号・第74号を審査。

議案第71号では「一般任期付職員の在職者数について」「一般任期付職員の配置部署について」等3件の質疑があり、理事者より答弁がなされました。議案第72号・第73号・第74号については質疑がありませんでした。いずれも討論はなく、議案第72号・第73号は採決の結果、可決同数のため、委員長の裁決により原案を可決、議案第71号・第74号は挙手全員にて原案を可決しました。付託案件の他の質疑、報告等の質問は次のとおりです。



<p>議会事務局、監査委員・公平委員会事務局、固定資産評価審査委員会、会計課</p> <p>〔所管事項審査〕 なし</p>	<p>政策企画部</p> <p>〔議案審査〕</p> <p>議案第71号 八幡市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例案</p> <p>(質疑)</p> <p>・特定任期付職員及び一般任期付職員の内容について</p> <p>議案第72号 八幡市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案</p> <p>議案第73号 八幡市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案</p> <p>議案第74号 八幡市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案</p>
---	---

〈所管事項審査〉  
（報告）①ネーミングライツ導入に向けたサウンドデザイン型市場調査結果  
②2023八幡市民マラソン大会参加状況について  
③第七回徒然草エッセイ大賞応募状況について  
④第二回松花堂昭乗イラストコンテスト応募状況について

（質問）①ネーミングライツに対する指定管理者の反応について  
①ネーミングライツ料の目安について  
①事業実施に係る今後のスケジュールについて  
②一般男女の種目別参加状況について  
②目標とした参加者数について  
③応募件数増加のための新しい周知方法について  
③事業の評価及び今後の見通しについて  
③強化する取組について  
④一般の部が設けられない理由について  
④第一回及び第二回の募集方法について  
④テーマの決定方法及び公表方法並びに周知方法について

総務部、選挙管理委員会事務局

〈所管事項審査〉  
（報告）なし  
（その他）  
期日前投票所、ブロック塀等対策費補助金に関する質問あり

民生生活部

〈所管事項審査〉  
（報告）①顔認証マイナンバーカードの運用について  
②市民課窓口業務の民間委託について  
③改正戸籍法第5号施行による事務手続きの変更について  
④年末年始のごみ収集について

（質問）①マイナンバーカードの交付率の目標値及び現在の交付率について  
①運用に係る市の見解について  
①市民からの問い合わせについて  
②個人情報情報の漏洩防止のための規制について  
②年度ごとの委託料の内訳について  
②入札参加状況及び委託業者の実績について  
②市民への周知方法について  
③市民への周知方法及びスケジュールについて  
④毎週収集実施による収集量への影響について  
（その他）婚姻届に関する質問あり

文教厚生常任委員会

（11月28日、12月20日開催）

八幡市公の施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案など4議案を可決、請願1件を採択、3件を不採択

請願第2号、第3号、第4号、第5号、議案第75号、第76号、第81号、第82号を審査。  
請願第2号では、紹介議員への質疑において、「請願者が求める内容について」「財務省の諮問機関による診療報酬はマイナス改定が妥当という意見について」の質疑があり、理事者への質疑において、「医療、介護障がい福祉の分野ごとにおける人手不足等による八幡市での影響について」の質疑があり、それぞれ答弁がなされました。討論はなく、挙手少数にて不採択と決しました。請願第3号では、理事者への質疑において、「全国における給食費無償化の動向に対する見解について」の質疑があり、答弁がなされました。同趣旨の意見書案が可決されたことから、採択とみなすことに決しました。請願第4号では、理事者への質疑において、「給食費無償化の方法について」「高校卒業までの通院費無償化に必要な条例改正について」等5件の質疑があり、答弁がなされました。討論はなく、挙手少数にて不採択と決しました。請願第5号では、紹介議員への質疑において、「WHOによるパンデミックの定義について」「請願項目と意見書案の要望内容の整合性について」の質疑があり、答弁がなされました。討論はなく、挙手少数にて不採択と決しました。  
議案第75号では「他の健康保険制度における産前産後の軽減制度について」「生まれた子に対する保険料の減額について」等4件、議案第76号では「やわたこども園及びさくら幼稚園における修繕の内容について」、議案第81号では「設計時点で工事の必要性がわからなかった理由について」等2件、議案第82号では「変更となる工事内容について」「工事の期間及び今後の長寿命化改良工事の見直しについて」等3件の質疑があり、理事者から答弁がなされました。いずれも討論はなく、議案第75号、第81号、第82号は挙手全員、第76号は挙手多数にて原案を可決しました。  
付託案件の他の質疑、報告等に対する質問は次のとおりです。

福祉事務所

〈所管事項審査〉  
（報告）①八幡市災害時要援護者支援対策事業について  
②八幡市障がい者計画並びに八幡市第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画策定について  
③避難支援者の役割について

（質問）①その他市長が必要と認める人への対象について  
①災害時要援護者の個別避難計画について  
①災害発生時の登録者への情報伝達方法について  
①事業開始年度について  
②パブリックコメントの期間について  
②障がい者計画等の骨格について  
（その他）生活保護費に関する質問あり

健康福祉部

〈議案審査〉  
議案第75号 八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例案  
（質疑）  
・年度をまたぐ場合の適用方法について  
・出産予定日前後4か月を対象とした根拠について  
〈所管事項審査〉

（報告）①第9期介護保険事業計画（素案）について  
②出産・子育て応援事業について  
①目標達成に向けた取組について  
①年代ごとの男女別高齢者数及びそれぞれの一人暮らしの人数について  
①パブリックコメントの回収目標について  
②対象者及び周知方法について  
②みらいくべじーギフトの登録方法について  
②市内事業者への波及効果について  
②母子健康手帳アプリとの整合性について  
（その他）心療内科に関する質問あり

こども未来部

〈議案審査〉  
議案第76号 八幡市公の施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案  
議案第81号 さくら小学校トイレ大規模改造工事請負契約に係る議決事項の変更について  
（質疑）  
・変更となる工事内容について  
議案第82号 男山第二中学校屋内運動場長寿命化改良工事請負契約に係る議決事項の変更について

（質問）  
・設計時点で工事の必要性がわからなかった理由について  
〈所管事項審査〉  
（報告）①「八幡市子どもの読書活動推進計画（第四次推進計画）」（素案）について  
（質問）①子ども読書の日の取組について  
①自動車文庫の巡回に対する要望及び巡回以外での活用方法について



① 学校図書館における新聞紙の配架状況について  
 ② 学校図書館の新聞紙配架の考え方について  
 (その他)  
 学校のガラス修繕、スタディサポート事業、プール指導の民間委託、部活動の地域移行、新・放課後子ども総合プラン、ずいきみこし、学校閉鎖、図書館の学習室に関する質問あり

## 建設水道常任委員会

(12月21日開催)

### 八幡市地区計画区域建築物制限条例の一部を改正する条例案等2議案を可決

議案第77号・第83号を審査。

議案第77号では「建築物の最高高さ制限を31メートルとした根拠について」「地元からの意見の受け止めについて」等3件、議案第83号では「市による指定管理者の財務状況の確認について」「四季彩館のホームページの改善について」「指定期間を5年とした根拠について」等5件の質疑があり、理事者から答弁がなされました。討論はなく、議案第77号は挙手多数、議案第83号は挙手全員にて原案を可決しました。付託案件の他の質疑、報告等に対する質問は次のとおりです。

#### 消防本部

〈所管事項審査〉

(報告) ① 八幡市消防署の組織体制等について

② 東部分署隣接地の駐車場整備工事について

(質問) ① 分署への配属人数及び本署の職員体制への影響について

① 本署及び分署の人員配置について

① 八幡市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の改正の必要性について

② 分署の駐車可能台数及び職員の駐車について

② 駐車場工事に係る業者選定方法について

(その他) ① 火災の状況、点検時のサイレン音に関する質問あり

#### 産業振興室

〈議案審査〉

議案第83号 建設産業部所管公の施設の指定管理者の指定について

(質疑)

・ 指定管理者の応募件数について  
 ・ 指定管理料の内訳について

〈所管事項審査〉

(報告) ① 観光基本計画策定の進捗について

② 八幡自動車処理事業協同組合の解散について

(質問) ① 観光基本計画推進協議会のメンバーについて

① ヤワタカラの申請件数について

① 八幡市観光基本計画推進協議会及び八幡市観光基本計画

庁内推進委員会それぞれの役割及び位置付けについて

① 八幡市の観光地が紹介されたテレビ番組への市の関わりについて

② 設立目的の達成について

② 組合の残余財産清算への市の関わりについて

② 組合解散後の自動車処理事業に対する市の位置づけについて

(その他) やわたフェスタ事業に関する質問あり

#### 建設産業部

〈議案審査〉

議案第77号 八幡市地区計画区域建築物制限条例の一部を

改正する条例案

(質疑)

・ 高さ31メートルの一般的な建築物の階数について

(所管事項審査)

(報告) ① 京都府南部都市計画の定期見直しについて

② 安全運転コンテストの結果について

③ 令和5年度八幡市公共下水道事業橋本地区雨水排水

管渠布設工事の繰越について

① 低層住宅としての土地利用の実現に向けた課題について

① 岩田大谷地区の市街化区域への編入の見直しについて

① 住民説明会の開催時期及び開催場所について

② 参加者の内訳について

② 危険箇所を見える化したマップの作成状況及びホ

ームページへの掲載時期について

② 事業の評価について

③ 工期延長に係る市の費用負担について

③ 工期延長の周知方法について

③ 工期延長となった原因の詳細について

(その他) ① 歩道舗装、公園施設事業団への指定管理、検算用土木工

積算システム、放置車両及び廃タイヤ投棄、公園でのキャ

ッチボール、自転車通行レーンに関する質問あり

#### 上下水道部

〈所管事項審査〉

(報告) ① 広報紙「やわたの上下水道 第13号」について

(質問) ① 令和4年度の管路更新率の全国平均について

① 水道耐震化に係る工事箇所の選定理由について

① 鉛製給水管の残存状況について

(その他) ① 有機フッ素化合物等の検査、検算用土木工事積算システムに関する質問あり

## 委員会視察報告

委員会の運営や調査に役立てるために、先進都市の取組状況を視察しました。

### ○文教厚生常任委員会 (11月14日、15日)

委員名: 福田佐世子委員長、横須賀生也副委員長、  
 小北幸博委員、中村法子委員、田邊晴美委員、  
 山口克浩委員、山本邦夫委員

視察先: 東京都福生市

内 容: 福生市立福生第一中学校7組(不登校特例校分教室)について

視察先: 東京都府中市

内 容: ヤングケアラー支援の取組について



### ○都市環境常任委員会 (11月14日、15日)

委員名: 山田彦彦委員長、清水章好副委員長、  
 岡本美徳委員、大野裕美委員、南本 晃委員、  
 叶 善之委員、巖 博委員

視察先: 広島県尾道市

内 容: NPO法人尾道空き家再生プロジェクトの取組について

視察先: 広島県竹原市

内 容: 歴史的町並み等地域資源を活かした観光施策について



## 令和6年第1回定例会の予定

- 2月26日(月) 本会議 (開会日)
- 2月27日(火) 本会議 (補正予算案)
- 2月29日(木) 本会議 (代表質問)
- 3月 4日(月) 本会議 (代表質問・一般質問)
- 3月 5日(火) 本会議 (一般質問)
- 3月 6日(水) 総務常任委員会
- 3月 7日(木) 文教厚生常任委員会
- 3月11日(月) 建設水道常任委員会
- 3月12日(火) 予算特別委員会
- 3月13日(水) 予算特別委員会
- 3月18日(月) 予算特別委員会
- 3月21日(木) 予算特別委員会
- 3月22日(金) 予算特別委員会
- 3月26日(火) 予算特別委員会
- 3月28日(木) 本会議 (閉会日)

\* 定例会の予定は、今後変更となる場合があります。

# 令和5年第4回定例会 議案・議決結果一覧表

令和5年第4回定例会の審議結果は次のとおりです。(○=賛成、×=反対)

議案番号	件名	議決結果	共産党			自民党			公明党			共 生		新風会		維新		無派					
			山本邦夫	巖博	中村正公	澤村純子	中村法子	山田芳彦	鷹野雅生	奥村順一	横須賀生也	太田克彦	清水章好	田邊晴美	福田佐世子	小川直人	大野裕美	南本晃	小北幸博	叶善之	寺田圭佑	山口克浩	岡本美徳
報告第22号	専決処分事件の報告について(和解及び損害賠償の額の決定)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	八幡市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	八幡市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	
議案第73号	八幡市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	
議案第74号	八幡市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	八幡市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号	八幡市公の施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第77号	八幡市地区計画区域建築物制限条例の一部を改正する条例案	原案可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第78号	令和5年度八幡市一般会計補正予算(第5号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○
議案第79号	令和5年度八幡市水道事業会計補正予算(第2号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○
議案第80号	令和5年度八幡市下水道事業会計補正予算(第1号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○
議案第81号	さくら小学校トイレ大規模改造工事請負契約に係る議決事項の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○
議案第82号	男山第二中学校屋内運動場長寿命化改良工事請負契約に係る議決事項の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○
議案第83号	建設産業部所管公の施設の指定管理者の指定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○
議案第84号	八幡市手数料条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○
議案第85号	令和5年度八幡市一般会計補正予算(第6号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○
議案第86号	令和5年度八幡市水道事業会計補正予算(第3号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○
議案第87号	令和5年度八幡市下水道事業会計補正予算(第2号)案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○
請願第2号	患者・利用者のいのち・暮らし支えるケア労働者の賃金改善と人員増のため診療報酬・介護報酬・障害報酬の引き上げを求める意見書提出に関する請願書	不採択	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
請願第3号	「学校給食費の無償化を求める意見書の提出」に関する請願	採 択	※議長のため採決に加わっておりません。																				
請願第4号	「子育てを応援し、子どもたちにゆきとどいた教育を求める」請願	不採択	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
請願第5号	パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書提出に関する請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
意見書第2号	学校給食費の無償化を求める意見書案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第3号	すべてのケア労働者の賃上げと人員増を求める意見書案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第4号	保育士の配置基準の引き上げ及び処遇改善を求める意見書案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※報告第21号「専決処分事件の報告について(和解)」、報告第23号「専決処分事件の報告について(和解及び損害賠償の額の決定)」、報告第24号「専決処分事件の報告について(和解)」は議決を要しないため、報告のみで終了しました。  
 ※請願第3号「学校給食費の無償化を求める意見書の提出」に関する請願は、意見書第2号の採決結果により「みなし採択」となりました。

会派名等	共産党 = 日本共産党八幡市議会議員団	自民党 = 自由民主党八幡市議会議員団	公明党 = 公明党議員団
	共 生 = 共生クラブ	新風会 = 新風会	維 新 = 日本維新の会八幡市議会議員団
			無 派 = 無会派

◎第4回定例会傍聴者数 本会議71名 委員会13名